

余暇活動(ボウリング)

令和4年11月5日(土)に、スカイレーンにて余暇活動支援(ボウリング)を行いました。コロナの影響で自粛していたボウリングの第二回目を開催しました。参加した利用者さんはとても楽しそうにプレイをし楽しんでいました。今回も2ゲームを行い終了。この日は天気も良く帰り道は、ドライブをしながら海辺で弁当ランチ。海も空もきれいでランチ後はみんなで海を背景に記念撮影をしました。大きなトラブルもなく無事終了しました。



余暇活動(フィットネス)

12月10日(土)にフィットネス型デイサービス『あいのわ』さんにて体を動かしてきました。インストラクターさん指導の元、椅子に腰かけ始めにストレッチから行いました、次に運動器具を使つての運動も行いました、普段使わない筋肉も鍛えられたと思います。皆さんインストラクターさんの説明を聞き楽しみながら一生懸命でした。

昼食は公園で海を眺めながら美味しく頂きました、昼食後砂浜まで下りて散歩したり貝殻やヤドカリを見つけ拾ったりと楽しみました。今後も色々な余暇を行い体験を通して成長できればいいなと思いました。



忠孝酒造様よりお菓子の寄贈

忠孝酒造様よりお菓子を寄贈していただきました。皆さん満面の笑みで職員からお菓子を受け取る姿がとても印象的でした。長い休み前に思いもよらぬクリスマスプレゼントでした。忠孝酒造様、毎年おしく頂いています。ありがとうございました。



第248号

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス <http://www.taman.or.jp/>

令和5年1月5日発行

ハッピーうえるフェア2022

12月7日(水)、8日(木)糸満市役所1階ホールにて「ハッピーうえるフェア2022」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の収入が減少している状況をほんの少しでも改善できればとの思いから、市内就労支援施設が参加して商品販売を行いました。

たまんからはサン班、大地班、陽だまりが出店ブースにて参加し、Tシャツ、大豆若葉、小物入れといった商品を販売しました。2度目の開催となり、リピーターのお客様の声も多くありました。「去年購入した大豆若葉が美味しくて今年も買いにきたよ。今年は3パック買うね!」「前回購入したTシャツを娘が欲しがっていて色違いのデザインある?」「役所内で大豆若葉が美味しいって噂になって買いにきました」「自分で書く名刺?面白いアイデアだね、買ってみようかな」など嬉しいお声をたくさんいただき大変嬉しかったです。このご時世の中、お客様のご意見を対面で聞いた貴重なイベントになりました。



1月の予定

- 1月4日(水) 仕事始め
年始のあいさつ回り
- 1月7日(土) 余暇活動
- 1月9日(月) 成人の日
- 1月11日(水) 職務会議
- 1月12日(木) たまん成人式
- 1月20日(金) 職員会議
(利用者13時退勤)
- 1月21日(土) 余暇活動
- 1月28日(土) 余暇活動

新型コロナとインフルエンザの同時流行に向けた備えを!!

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが同時に流行すると、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

発熱などの体調不良に備えた早めの準備を!!

感染が拡大する前のワクチン接種を!



新型コロナ特設サイトで最新情報のチェック!!



～2022年 利用者忘年会～

12月3日（土）に糸満市社会福祉協議会大ホールにて、〈就労支援センターたまん利用者忘年会〉が無事に開催されました。コロナ禍でホテルなどでの開催とはなりませんでした。職員・利用者さんが協力し手作りの素晴らしい忘年会となりました。会場を盛り上げたのは、かれんさんとななみさんや一般就労した佳子さんの迫力のあるダンスやパフォーマンスサークルきらきらさんによる歌と華麗なステップでした。他にも「イトマンマン」さんによるヒーローショーに利用者さんは大盛り上がりでした！！ホテルで行う忘年会では味わうことはできない、アットホームな温かい忘年会でした。次回も笑顔で忘年会を開催することができるように、健康・元気で宜しくお願いします。



糸満市長より年末のご挨拶

令和4年12月28日（水）に、糸満市から受託している「糸満市障害者地域活動支援センター陽だまり」に、糸満市長 當銘真栄様、副市長 神谷和男様、教育長 幸地政行様が来所し、年末のご挨拶を賜りました。日頃から糸満市の福祉全般にご尽力頂いてありがとうございますとの労いのお言葉もあり、職員一同、益々地域福祉の向上を目指して取り組んでいこうと気持ちを新たにすることができました。

令和5年も引き続き地域のために取り組んで参りますので、変わらぬご支援のほどどうぞ宜しくお願い致します。